

部分不活化花粉を用いて 種なしスイカが生産できます

部分不活化花粉を三浦半島地域のトンネルスイカ栽培に用いると、果皮がやや厚くなるものの、その他の果実品質にマイナス影響はなく、しいなのみの種子なし果実が生産できます。



開花前に袋かけ



開花を確認



種なし花粉



種なしスイカ



着果



ビニタイでとめる



種なし花粉を受粉

部分不活化花粉(種なし花粉)を用いると、通常のスイカ品種(2倍体)が種なしになります。

表1 部分不活化花粉処理の種なし化効果及び品質への影響

品種	種子数 ^z				果実品質				適否 ^x	
	茶・黒		白		果皮厚 (mm)		Brix ^y (%)			
	不活化	無処理	不活化	無処理	不活化	無処理	不活化	無処理		
小玉	マダーボール	0	100	286	34	14	9.6	13.4	12.9	
	姫甘泉5号	5	66	349	70	11	9.2	13.4	13.1	
大玉	夏まくら	0	684	41	27	14.7	13.3	12.1	13.2	
	祭りばやし11	0	509	98	35	18.0	15.8	11.3	12.8	
	赤い彗星	4	381	167	28	16.0	13.5	12.9	13.0	
	金時	9	469	134	18	23.3	15.3	12.2	12.0	
	富士光TR	13	643	67	77	18.5	16.8	12.1	11.7	
	紅大	22	401	147	42	18.0	13.3	12.1	11.3	
	縞王マックスKE	45	643	192	56	17.3	15.8	11.2	12.2	
夏のぜいたく	51	419	159	41	15.0	15.0	12.5	13.0		
天竜2号	324	419	165	21	24.0	21.0	12.8	11.8	x	

小玉品種は平成23年7月4日～8月3日、大玉品種は平成26年6月30日～7月14日に調査。^z各区1～3果について、長さ5mm以上、厚さ2mm以上の種子数を計測。^y果実中央部の値。^x種なし効果を着色種子(しいな)の数で判定。

部分不活化花粉の必要経費は、条件により、1果あたり90～220円程度です。

種なし効果には品種により差があります。

黒や茶に着色したしいなができることもあるので、販売時の表示に注意が必要です。